

<参加できる阿佐ヶ谷婦人公論読書会&忘年会>

「おんなどおとこの工夫 生涯を連れ添うために」

2022.6.26 開催



新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、
オンライン読書会を開催しています。

★ テキスト・テーマ

- ・フェミニズムとは？ あなたはフェミニストですか？
海外有名人のフェミニスト論 : FRONTROW 記事より
- ・前回の感想文 「フェミニズムがひらいた道」から
辻中洋子さん

★ 参加者 : 11名 (女9名、男性2名)★ 参加者の感想

「ウーマンリブ」「フェミニズム」「フェミニストって？」
男性か女性かでなく、ありのまま尊重される社会・・・とは・・・

全国大会のあと、勢いで初めて参加させていただきました。
専門的なプロの集まりの中に入ってしまい、場違いな気がしました。

男尊女卑の時代からの脱却の時代があった、女性の権利向上のために活動された方々がおられたこと、男性は外で働き女性は三歩下がって夫の影を踏まず・・・それが向いているとか向いてないとかに関わらず社会がそうあったため、そのように生きていた時代。しかしながら、男女を問わず自分の意思に逆らってそのように我慢していたような・・・。個人の問題は社会の問題であるならば、社会が変わらないと個人的な生き方もなかなか変えられないのだろうか？ 男性のあり方を否定、嫌悪することが「フェミニズム」ではなく、みんな違ってみんな良い。あなたも、私もオッケー！



生物学的な男性・女性性は変えられず、選んで生まれて来ることはできない・・・だからこそ権利を平等にすること。

ファミリーセラピーはフェミニスト的視点が大切で役割を変えても良い、家族の中の社会改革をすることができる。

こんな会話を聞いてからの自己紹介が繰り広げられました。様々な時代や文化の中で生きてきている先輩の方々やオルガニストの方などがおられました。私とえば、ついうっか

り確認もせずに女子高校へ入ってしまったから違和感を持ちながらの3年間を過ごし、誘われれば自分の意思ではなくてもトイレ（便所）へ一緒に行く友達を見ながら冷ややかに違和感を持っていた。教員以外全員女性しかいない高校・・・男性か女性とかではなく、どう生きていきたいかを考えていた。このところの趣味はゴスペルフラダンス、子ども食堂の畑で野菜づくり、聞く歌は「あいみょん」「ラッドウィンプス」「米津玄師」。こんな話を穏やかに聴いていただけたことに感謝いたします。

誰もがありのまま生きられる社会や家庭に一時的でも、少しでも近づけるように目の前の人を支えていけるような、家族相談士に育ちたいと思いました。そして夫婦の関係性や離婚問題にも関われる力量も兼ね備えられたら良いなと思っています。

(家族相談士 三浦真理子)

<オンライン読書会はいかがでしょう？>



阿佐ヶ谷の洒落たお店でのお茶は、しばらくおあずけですが、
長谷川理事長のご講義が画面から溢れてくるオンタイムのゼミナールもまた必見！
夫婦生活につまずいている方はもちろん？円満な方やおひとさまのお知恵も拝借しながら、おんたとおとこが添い遂げる工夫を、家族カウンセリングの視点から学び合いましょう。協会員なら、どなたでもこのオンライン読書会にご参加できます。

★次回は第40回 7月22日(金) 20:30 ZOOM開催です。

理事長ご提案のテーマで話し合います。会員の皆さま、奮ってご参加くださいね！

<会員限定>

オンライン読書会（ZOOM）に参加ご希望の方は➡のQRコードに（森友ラインあて）、お手持ちのスマホでカメラをかざして繋いでください。



「参加できる阿佐ヶ谷婦人公論読書会」グループラインに招待させていただきます。

★今後の阿佐ヶ谷のカフェでの読書会は本協会の対応に準じて開催していく予定です。
しばらくはオンラインを使って読書会を継続していきます。
何卒、ご理解、ご了承のほど、よろしくお願い申し上げます。